

新田 淳菜
さん



活用事例のご紹介

プロフィール

東京から家族で移住して3年目

応募のきっかけ

家族の健康のために作る自家製天然酵母パン、もっと多くの人に食べてもらいたいと考えているときに市報で知った。

創業の内容

安岐町朝来の自宅を改修してパン屋を4月にオープン。
その他にも、国見のイミテラス、国東の鶴川コーナ、安岐のKOGAWA横丁で出張販売も計画中。



コメント

パンを通じて人との交流の場を作り上げることが目標です。

元浦 孝晴
さん



プロフィール

国見町出身で市内の飲食店で働いていた

応募のきっかけ

独立してお店を出すために、金融機関と相談している中で紹介された。

創業の内容

鶴川商店街の空き店舗を改修して、定食をメインにした居酒屋をオープン。



コメント

国東市が好きで離れることができないので、自分がお店を出すことで盛り上げたい。

その他に平成28年度の創業・起業の支援を受けた人 (平成29年3月末時点)

番号	プロフィール	開設した場所	内容
1	東京から移住(1年目)してきた女性	国見町岐部	服飾雑貨や食品の加工・販売
2	市内在住の女性	国見町竹田津	ジュース製造
3	大分市から移住(1年目)してきた女性	国東町綱井	カフェ
4	大分市から移住(1年目)してきた女性	国東町重藤	簡易宿泊業
5	市内在住の女性	安岐町下原	カフェ
6	市内在住の女性	国東町浜崎	農産物の生産・加工・販売
7	市内在住の女性	安岐町明治	カフェ

平成29年度の創業・起業の支援のお知らせ

国東市内で創業・起業する人達を応援するために、今年度も「創業・起業のまちづくり補助金」を継続します。

補助内容は、前年度と同じく補助対象経費の総額の2分の1(最大150万円以下)です。
募集は、4月末から行う予定ですので、創業・起業を計画している人はぜひご応募ください。

問合せ先 活力創生課 産業創出係 ☎0978-72-5183

国東市の創業・起業に対する支援の取り組み

国東市をもっと元気にしてもらうため、「市内でお店や会社を起ち上げよう」や「新たな事業に挑戦しよう」(創業・起業)としている人達を支援するため、平成28年度に「創業・起業のまちづくり補助金」を新設しました。

この補助金には、移住者が創業・起業しやすい仕組みを作ること、市内にまだまだ足りない飲食業や特産品を生み出すことのできる人を支援することで、国東市を元気にして市外から多くの人を招き入れていきたいという思いを込めています。

1 対象となる人

- ①補助申請する前年度以内に既に創業しているか補助申請した手続きが完了するまでに創業する人(移住者に対しては、この限りではありません。)
- ②市内に事業所を設置するか設置しようとしている人
- ③補助申請した手続きが完了するまでに市内に住所を有し、その後10年以上継続して市内に居住する見込みがある人



2 補助対象事業

- ①レストラン・カフェ等
- ②国東の土産や特産品となる製造・加工業
- ③市内にはまだないような事業
- ④移住者がおこなう事業

3 補助対象経費

- ①店舗の新築及び改修
- ②備品や設備費
- ③広報費
- ④店舗等借入費



4 補助金額

補助対象経費の総額の2分の1(最大150万円以下)



5 申請の流れ (平成28年度の場合)

5月下旬~6月末	募集
7月初旬	第一次審査(書類審査)
7月中旬	第二次審査 (プレゼンテーション・面接審査)
7月末以降	補助金交付決定 補助対象事業の実施 創業に向けた研修(5回程度)
平成29年3月上旬	事業を完了し、検査の後に 補助金の支払い

※支援の内容については、紹介した以外にも条件がありますので、詳しくは活力創生課産業創出係にお問い合わせください。

6 事業の財源

この事業は、国東市が全国公募した「企業版ふるさと納税」の対象となっています。

今年度は、安岐町にある(株)京製メックの親会社「(株)京都製作所」と石川県にある「石川可鍛(いしかわかたん)製鉄(株)」の2社が本事業に賛同し、寄附していただきました。

3月24日には、市役所を訪れた京都製作所の村上英文管理本部総務部長と京製メックの山小学取締役専務に、本事業の取組状況の報告をしました。

